

## **2.時間割を自分で作る**

大学の授業は、高校までとは違って、まず、時間割を自分で作ることから始まります。卒業するために必修の授業は曜日と時限がだいたい決まっていますが、必修の授業以外は、どの授業を履修するか、自分で考え、選ぶことになります。自分の興味や、これからの大学生活をどんなふうに送りたいかなどによって、その学年で履修する授業は変わってきます(1年生の前期はほぼ時間割が決まっていることもあります)。

1日の中で、授業がなくて空いている時間があったり、今日は授業は1限からだけど明日は2限から、というように、日によって授業が始まる時間(また、終わる時間)も変わって来たりします。

## **3.授業ごとに教室が変わる**

次に、授業ごとに教室が変わります。教室で自分の席が決まっていないこともあります。また、同じ学科の同級生とずっと一緒に授業を受けるわけでもありません。再履修とって、前年に取れなかった単位をもう一度履修している人もいます。オンラインによる授業の場合は、教室も席も関係ありませんが、Moodle上に動画や資料が配信されているか、Zoomの場合はIDやパスワードが届いているかなどを事前に確認するようにしましょう。直接先生と雑談がしにくいのがオンライン授業の難点ですが、うまく回線が繋がらなかった、Zoomに入れなかったなどのアクシデントがあった時は、できるだけ3日以内に先生に連絡しましょう。回線の問題で授業に参加できなかった場合、学生からの申告がないと、先生は対応できないこともあります。

## **4.高校の時のような担任の先生がいない**

そして、大学には高校の時のような担任の先生がいません。朝や夕方のホームルームもありません。大学では、何か困ったことがあった時に相談できるアカデミック・アドバイザー(A.A.)の先生が学生全員に決められています。自分のA.A.の先生が誰なのかを確かめておきましょう。先生もあなたのことを気にかけてくれているので、授業やキャンパスで見かけたら声をかけてみてほしいと思いますよ。

また、オフィスアワーとって、学部・学科を問わず誰でも自由に専任教員に面談できる時間があります。各教員のオフィスアワーの時間と連絡方法は、Universal Passport→「教務課からのお知らせ」で確認してください。

このように、大学は高校までとは違う点がいっぱいとあります。最初は慣れないかもしれませんが、少しずつ慣れていくと思いますよ。見方を変えると、自分のやりたいことをやっていける可能性があること、自分の好きな科目や自分に合ったペースで授業に参加できることでもあります。担任の先生はいませんが、困った時は助けになる相談先があります。大学では自主的に動くことが大切です。